

平成28年8月8日

守谷市議会議長 殿

委員長： 高橋 典久 印

報告者： 山田 美枝子 印

保健福祉常任委員会 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日	平成28年8月3日（水）
視察・研修場所	神奈川県逗子市、社会福祉協議会
視察・研修項目	地域安心生活サポート事業。
参加者	守谷市側 高橋典久委員長、寺田文彦副委員長、佐藤剛史委員、山田美枝子委員、山崎裕子委員、市川和代委員 保健福祉部長 木澤正幸、議会事務局 槇野一磨
	相手側 逗子市福祉部次長・浅羽弥栄子、社会福祉協議会・係長三富敦、地域コーディネーター龍村敦子（山の根自治会）
視察・研修目的	神奈川県逗子市の社会福祉協議会が中心となって実施している「地域安心生活サポート事業」について研修する。
視察・研修内容	地域安心生活サポート事業は、一人暮らし世帯等への見守り、・買い物の支援を行うことにより、住み慣れた地域で安心・継続して生活できる地域づくりを目指す事業。事業の3原則（①見守り・買い物の支援を必要とする高齢者、障害者、などのニーズを把握する。②見守り・買い物の支援を必要とする人がもれなくカバーされる体制をつくる。③活動を支える、安定的な自主財源の確保。）を実施し地域の実績に応じた取り組みを自由に企画・実施できる事業で、「お互いさま逗子」の精神のもと、各自治会などが様々な活動や地域づくりに取り組んでいる。

	<p>また、逗子市社協コーディネーターで、山の根自治会の会長でもある龍村さんによる山の根自治会の実践内容の紹介があり、活発な活動内容が話された。</p>
<p>視察・研修総括 (今後の取組み等)</p>	<p>守谷市においても、高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定し、超高齢化社会に対して備えつつある。高齢者の自立支援と総合的な介護予防システム、地域ケアシステムの確立こそ、喫緊の課題である。逗子市の取り組みを参考に提言していきたい。</p>